

### 御南幼児教育センター 幼保連携のモデルに

問 開園から一年が経過する御南幼児教育センターの効果と今後の課題は。



幼保の枠を超えた新たな育児拠点へ(御南幼児教育センター)

答 地域交流イベント等への参加により、小学校や地域との連携が図れ、幼稚園と保育園が一緒にあることで、情報交換や子育て相談ができ、地域の育児拠点として人気が高い。今後、合同保育等の推進・強化に向け、他の幼保連携のモデルとなるよう研究、実践していきたい。

### 本市職員の

### 給与水準を引き下げ

問 本市職員の給与、諸手当

等を見直しすべきでは。

答 平成13年度は、退職手当の特別昇給を引き下げるとともに、15年度から調整手当六％の二年間での段階的引き下げを決定した。14年度は給料本体を引き下げたが、引き続き調整手当三％に向けた見直しを検討する。人事院勧告や国の動向、地域の状況等を勘案し、市民理解の得られる給与水準を目指したい。

## 公明党

### 安全でおいしい水の

### 安定供給を

問 安全でおいしい水の安定供給に向けた施策の推進を。

答 現在、膜ろ過を中心とする高度浄水処理の実験等に努めるとともに、平成14年度からは鉛製給水管の解消事業を開始し、15年度からは、水質劣化の恐れがある貯水槽水道の実態調査を行い、点検サービスの準備に取り組むこととしている。市民が安心して水道を使用できるように努めたい。

### 岡山国体

### 競技会場周辺で民泊を計画

問 平成17年度開催の岡山国体では、宿泊施設の不足による

民泊を計画しているが、具体的な取り組み状況は。

答 市内で約千人の民泊が必要と見込まれることから、競技会場との距離を考慮し、県総合グラウンドと市浦安総合公園周辺での依頼を考えている。現在、市民運動推進協議会と連携しながら、民泊協力会設置に向け、連合町内会等の関係団体に協力要請しており、15年度中には体制を整備したい。

### 中央卸売市場

### 経営強化に向けて

問 中央卸売市場の荷受量が減少傾向で深刻な経営状況にあるが、今後の歯止め策は。



信頼される市場を目指して(中央卸売市場)

答 関係業界等と意見交換を重ねているが、消費者ニーズの生産者へのフィードバック等による集荷力向上、市場利用者の利便性向上を図り顧客本位の市場をつくること、卸・仲卸業者の経営体質強化と量販店等との連携強化により販売力を高める環境の創出が必要と考えている。

### 本市の嘱託採用

### 一般から募集を

問 経済不況により中高年の再就職が難しい状況にあるが、本市退職職員の嘱託採用を廃止し、一般から募集しては。

答 市関連の公益法人では、行政に関係する業務の円滑な運営のため、市退職者を充てる場合がある。本市でも、職員時代の経験等を活用することが有効な場合には、嘱託員として再雇用しているが、地域の人材発掘と退職者の知識等の活用という両面から、人的資源の効率的活用に向け適切に対応したい。

### 消防法違反の

### 悪質な建物を公表へ

問 新宿ビル火災以降、雑居ビルの査察が強化されたが消防法改正による今後の対応は悪質な建物を公表すべきでは。

答 違反は正・防火管理の

徹底、避難・安全基準の強化を基本に、一層厳しく対応していく。違反措置命令を発した場合には公表が義務づけられたことから、現在、県下十四の消防本部で、公表に向けて統一的な火災予防違反処理規程を作成している。

## 市民ネット

### 情報公開制度の

### 充実に向けて

問 市民に行政の説明責任を果たすため、より一層の情報公開を。

答 平成15年度に文書管理システムと情報公開システムを稼働させ、常時公開可能な文書をホームページ上に掲載するほか、自宅のパソコンから公文書の開示を請求できるシステムを計画している。今後、ホームページの充実とともに、情報公開への積極的な取り組みを継続したい。

### 水道料金の滞納整理業務

### 民間委託で収納率向上へ

問 水道料金の収入未済額が平成13年度は二億三千万円となつているが、収納率の向上を。

答 長引く景気低迷等の影響から、累積未収金は増加傾向に